

ちっちゃいものくらぶ

こんにちは、みんな。新しい仲間が加わったので、改めて「ちっちゃいものくらぶ」の紹介をするね。「ちっちゃいものくらぶ」は保健室だよりの裏面に棲息する生き物を紹介するコーナーだよ。執筆者が身長 150cm に満たないので、一応このくらぶで紹介する会員は 150cm までというのが原則なんだ。でも時には必要に応じて、大きな子も載せちゃうかもです。みんなには同じ地球で暮らすいろんな生き物について、生きるためにどんな工夫をしているか、どんなふうの子育てをしているのかなど、大切な命について考えてもらうひとときを作ってもらえたらなあと思って書いてます。彼らが懸命に生きる姿を知り、人間を勇気づけられたらと思います。よろしくね！

ベルツノガエル(さん)

南高のみんなは校章をつけてるよね。あの形、説明をちゃんと聞いている人は知ってると思うけど、私が南高に入学した時に説明があったかどうか覚えてなくてね…。なんか、かえるさんですか？って思ったんだよね。

因みに南高同窓会のメールマガジンは「かえる便り」というお名前になってます。

さて今回は、初心にかえって(?) かえるさんを取りあげることにしました。以前のちっちゃいものくらぶで「ヤドクガエルさん」をテーマにしたことはあったけど、今回はベルツノガエルさんです。

ひたすら待ち伏せて、目の前に来た動くものを「パクっ」と食べるベルツノさん。

ちっちゃくて丸っこくて、ツノが生えてるみたいなお顔をしています。ペットにもできます。

お家に迎える時に用意するもの

- プラスチックかガラスのふたつきのケース：ふたは通気性の良いものか網状のもの
- 床材：腐葉土、ヤシガラ、赤球土、黒土、ウールマットなど
土の中に潜るのが好き。やわらかく、身体がかくれるくらい深めに敷いてあげる。
頻繁にお掃除をすることを考えて選ぶとよいそうです。
- 水場：陸の生物なので、水深 1cm くらいまでにします。浅くしないと溺れちゃうそうです。
身体から水分補給をします。水中で排泄をするのでまめに交換してあげます。
- 観葉植物：自然の環境を再現するため
- 湿度温度計：温度変化には強いけど、乾燥や暑さ寒さは飼う人が管理してあげないとね。20℃を下回ると消化に影響するそうです。生き物はおなかをこわすと命にかかわるからね。
- シェルター：なくてもいいけど、置いてあげると喜ぶそうです。やっぱりいつも見らてるのは落ち着かないのかな。
- 照明：成長のために適度な紫外線が必要。直射日光には当てないようにとのことです。

食べ物

昆虫、金魚、冷凍マウスのほか、人工飼料もピンセットでベルツノさんの前で揺らすとパクっとします。ご飯はあげすぎないこと。ウンチをしたらあげるくらいが目安がいいそうです。

